

作成日	平成 25年 4月 16日
作成者	

内部研修報告書

研修名	リスクマネジメント研修会
会場	ゴウフ室
研修日	平成 25年 4月 16日
感想	<p>責任の問題、職員の間、お木子質の面から介護は、特に、含有なことを再認識した。専門職として「せいし」といふは、いかにもしれないが、実際は、家族が中3と見えは、中木子、入介する必要がある。こい、ともあり専門職として成り立たない部分もあるため、研しかたがたい。</p> <p>業界ご利益をばみ出しているものは、ため、予算も出方、これが難しいため、大変だと思ふ。その中、自分、エリア、施設全体での質の向上に対し、意識したい。</p>

作成日	平成 25年 4月 日
作成者	

内部研修報告書

研修名	事故対応事例から事故予防を考える
会場	娯楽室
研修日	平成 25年 4月 16日
感想	<p>今回の研修は事例を基にした内容であり、とてもわかりやすかったです。</p> <p>ご家族からの施設で起きたことがではないか、という申し出に対して、きちんと対応しなかったことでご家族が不信感を抱いてしまったという内容がありました。私たちには「安心、安全に介護する」という義務、責任があり、利用者の方やそのご家族と信頼関係を築かなければいけないと思います。そのためには、日頃の様子をご家族に伝えたり、逆に情報を得たりとコミュニケーションをよくなることや、事故予防に努めるのはもちろんのこと、ご家族からの申し出には真摯に取り組む、ということの重要性を改めて学ぶことができました。</p>

作成日	平成25年4月16日
作成者	

内部研修報告書

研修名	リスクマネジメント
会場	娯楽室
研修日	4月16日 18:00～
感想	<p>今回 リスクマネジメントの勉強会に参加し、事故についての重要さがすごく分かり、勉強になりました。</p> <p>日頃ケニアしている中で、特に転倒し、骨折しているケースもエリアであったので、ご家族が訴えたらどうなるのだろうと、恐怖を感じました。</p> <p>自分のエリアでも歩行自立者や、車椅子移動介助の入居者様もいるので、自立して歩いているから大丈夫という軽率な考えはするようには心掛けていきたいと思った。又、家梅様と日頃コミュニケーションをとり、入居者の状態なども詳しく伝えることが大切だと学びました。</p>